

令和3年度

当初予算の概要



旧宮島支所跡地に建設された宮島まちづくり交流センターは、住民の生涯学習及びまちづくり活動をはじめ、市内外の方々との交流・ふれあいの拠点となる施設です。令和3年4月に供用開始します。

ちょうどいい、みつけた。

廿日市市

はつかいちし

令和 3 年度 当初予算の概要

目次

I 令和 3 年度当初予算の概要……………2

II 令和 3 年度の主な取組

- 1 感染症対策と社会経済活動の両立……………6
- 2 地域共生社会の実現……………8
- 3 中山間地域の活性化……………10
- 4 宮島を次世代に引き継ぐための取組……………12
- 5 女子野球タウン構想の推進……………13
- 6 デジタル社会への対応……………14
- 7 3大プロジェクト……………16
- 8 方向性ごとの重点事業……………17

III 令和 3 年度一般会計予算の内容… ……36

- 歳入・歳出の状況など
- 市債・基金の状況

※各図表中、構成比・金額等は項目ごとに端数処理をしているため、
合計額と一致しない場合があります。



令和 3 年度 当初予算の 概要

I 令和3年度当初予算の概要

予算の概要

持続可能な行財政運営を行うための一体的な予算編成

令和3年度当初予算総額

891.4 億円
(前年度比△31.2億円、△3.4%)

一般会計 **507.5** 億円 (前年度比△22.5億円、△4.2%)

特別会計 **249.1** 億円 (前年度比△12.4億円、△4.8%)

企業会計 **134.8** 億円 (前年度比 3.8億円、2.9%)

令和2年度3月補正予算総額

(※国の補正予算及びコロナ対応分)

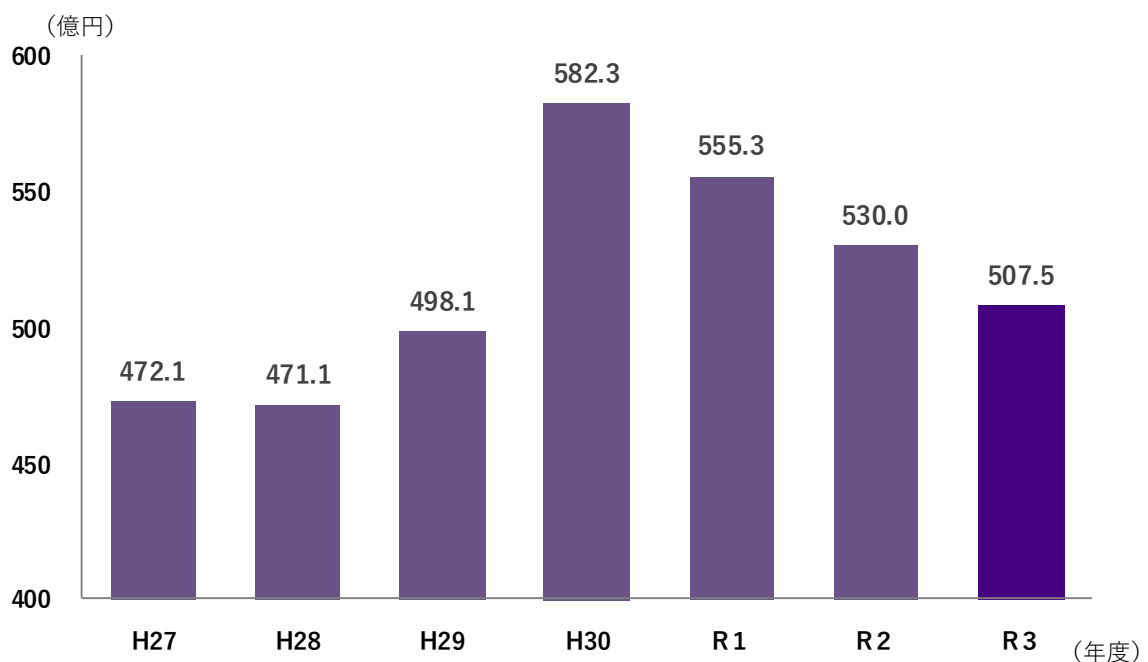
21.9 億円

一般会計 **20.1** 億円

企業会計 **1.8** 億円
(下水道事業)

- 国は、切れ目のない財政政策を実行するため、令和2年度第3次補正予算と令和3年度当初予算を一体的に連動させたいいわゆる「15か月予算」を編成しています。
- 国の動きを踏まえ、本市においても、令和3年3月補正予算案と令和3年度当初予算案を一体的なものとして編成し、新型コロナウイルス感染症を含めた情勢の変化に迅速かつ的確に対応しつつ、感染症対策と社会経済活動の両立を図ります。

一般会計当初予算の推移



会計別の予算額（前年度比較）

（単位：千円）

区分		令和 3 年度	令和 2 年度	増減額	対前年伸率
1	一 般 会 計	50,750,000	53,000,000	△2,250,000	△4.2
2	国 民 健 康 保 険	11,150,069	11,876,665	△726,596	△6.1
	介 護 保 険	10,624,574	10,436,193	188,381	1.8
	後 期 高 齢 者 医 療	1,782,767	1,744,696	38,071	2.2
	漁 港 管 理	19,367	18,720	647	3.5
	墓 地 管 理 事 業	34,512	40,965	△6,453	△15.8
	港 湾 管 理 事 業	111,157	108,677	2,480	2.3
	市 営 住 宅 事 業	273,031	246,572	26,459	10.7
	宮 島 水 族 館 事 業	917,114	1,683,918	△766,804	△45.5
	小 計	24,912,591	26,156,406	△1,243,815	△4.8
3	水 道 事 業	4,613,556	4,067,034	546,522	13.4
	国 民 宿 舎 事 業	57,822	67,994	△10,172	△15.0
	下 水 道 事 業	8,809,451	8,968,965	△159,514	△1.8
	小 計	13,480,829	13,103,993	376,836	2.9
合 計		89,143,420	92,260,399	△3,116,979	△3.4

ちょうどいい、みつけた。





令和 3 年度の 主な取組

1 感染症対策と社会経済活動の両立に向けた取組

国の地方創生臨時交付金などを活用し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止、市民生活や市内事業者への支援などを行います。

令和2年度の主な取組

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画（二次申請）掲載事業

1 感染拡大の防止	2億9,537万3千円	感染症予防資材などの購入、小中学校の感染症対策、インフルエンザ予防接種への助成など
2 生活に係る支援	1億7,234万1千円	水道料金の減免、出産育児特別応援金、妊産婦特別応援金など
3 事業者への支援	9億4,538万9千円	今こそチケット、市内宿泊キャンペーン、国の助成手続きへの支援、公共交通機関の事業継続支援など
4 ICT環境整備の加速化	1億7,685万6千円	小中学校へのタブレット端末配備、リモートワークシステム環境の整備など
合 計	15億8,995万9千円	

感染拡大の防止・生活支援

補正

家計が苦しい人への応援体勢づくり

新型コロナの影響により、経済的な苦境に立たされている人の相談体制を強化するため、土曜日に臨時相談を行います。

生活困窮者自立支援事業

● 既存予算で対応



妊産婦の経済的・精神的な負担への支援

妊産婦に応援金を支給します。対象は、令和2年6月1日から令和3年3月31日までに親子(母子)健康手帳を交付された人です。

妊産婦特別応援金給付事業

● 妊産婦特別応援金 3,758万7千円

消毒液・マスクの購入

小中学校や保育園などでの感染予防のため、消毒液やマスク等を購入します。

新型コロナウイルス感染症対策事業

● 消耗品費 963万5千円

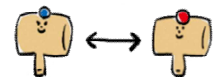


4か月児健診の個別実施

密を避けるため、廿日市地域においては、引き続き、集団健診にかわって、個別健診を行います。

母子保健事業

● 健診業務委託料 327万9千円



ワクチン接種を実施します

全市民を対象に新型コロナウイルスワクチンを接種できるよう、準備しています。

● 予防接種業務委託料等 7億803万2千円

※1月27日専決処分及び予備費により対応します。



オール廿日市市で取り組む！市内事業者に向けた支援

補正

新型コロナウイルス感染症対策産業振興緊急支援事業

「今こそチケット」追加販売

市内の消費需要を喚起するため、令和2年度に好評を博したプレミアム付応援券「今こそチケット」を追加販売します。

● 実行委員会補助金 2,000 万円

宿泊キャンペーンの実施

市内への誘客を図るため、新型コロナウイルス感染拡大の状況を見ながら、市内宿泊キャンペーンを実施します。

● 実行委員会補助金 1 億 4,500 万円

ワーケーション支援

観光客が減少する中、平日の宿泊利用を促進するため、コワーキングスペースなどワーケーション環境の整備等に必要な経費の補助を行います。

● 実行委員会補助金 1,000 万円

事業継続・新事業創出を支援

市内事業者の事業継続を強化するため、DX 化に向けた勉強会や BCP（事業継続計画）の策定支援及び専門家による経営相談を行います。

● 実行委員会補助金 5,700 万円

飲食店の事業継続を支援

売上げが減少した飲食店等が、感染症対策に取り組みながら事業を継続できるよう、支援を行います。

● 頑張る飲食事業者応援事業負担金 4,270 万円

生産者の事業継続を応援

経済活動の縮小の影響を受けている「かき」などの水産業者や、花き生産者に対して、燃料費などの経費の一部を支援します。

● 花き・水産事業者経営継続支援補助金 1,400 万円

働き方の多様化を支援

補正

市内事業所での多様な働き方の実現に向け、ウィズコロナを念頭においた、啓発セミナーを開催します。

ダイバーシティ経営普及促進事業

● ダイバーシティ経営普及セミナー実施業務委託料 50 万円

クラウドファンディングを活用して、新商品開発や新たな事業分野の開拓などにチャレンジする事業者を支援します。

新規ビジネス創出支援事業

● クラウドファンディング活用支援セミナー実施業務委託料 50 万円
 ● クラウドファンディング活用支援補助金 100 万円

市民活動の場でオンライン環境の整備

補正

新しい生活様式に適應するため、ICT を活用したネットワーク環境を整備します。

市民センター管理運営事業 2,535 万 7 千円

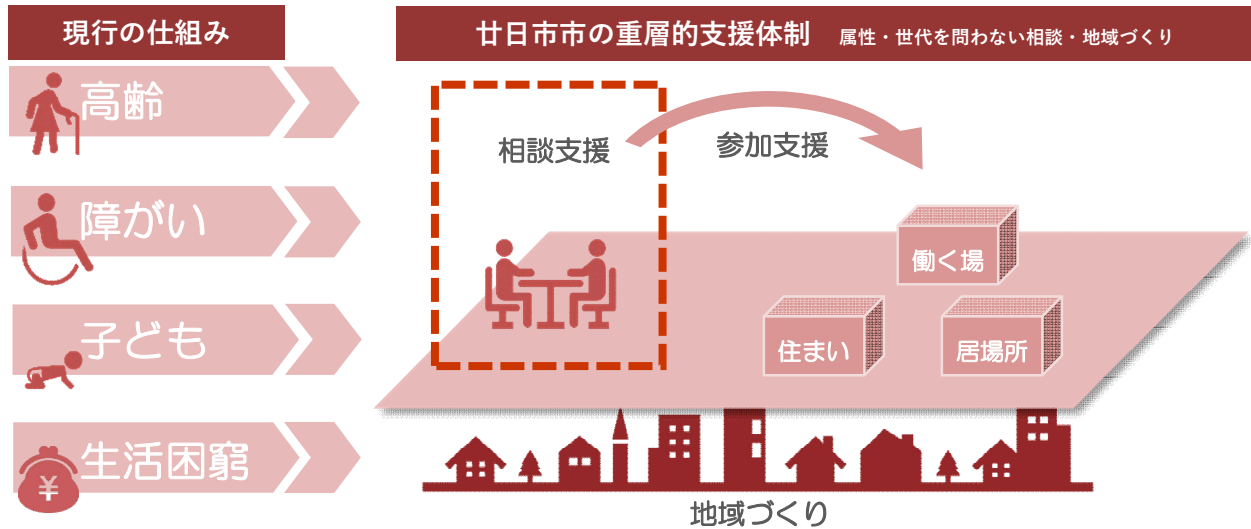
● ネットワーク環境整備業務委託料 2,485 万 7 千円
 ● ICT 活用支援業務委託料 50 万円

市民活動センター管理運営事業 294 万 6 千円

● ネットワーク環境整備業務委託料 294 万 6 千円

2 地域共生社会の実現に向け、相談支援・参加支援・

分野、世代、内容にかかわらず相談を受け止め、包括的な支援を円滑に行うことができるよう、高齢、障がい、子ども、生活困窮などの各制度の関連事業について、一体的に実施する体制を整えます。



NEW さまざまな相談を丸ごと受け止め、つなぐ体制づくりに取り組みます

相談支援の中核づくり

相談支援に関わる関係機関の連携や専門職への助言のほか、複雑・複合化した相談のマネジメントを可能とする中核機能を整えるため、アドバイザーを招聘し、本市における体制を構築します。

地域共生社会推進事業

- 報償費など 19万3千円

社会参加に向けたつながりづくり

相談者の社会参加を支援するため、地域とのつながりを回復するための場や機会を拡充するとともに、相談者のニーズ・課題や、支援メニューとのマッチング等を行います。

地域共生社会推進事業

- 参加支援事業委託料 1,000万円

相談支援拠点の整備

総合健康福祉センター内に、福祉保健部門や既存の相談支援機関を移転・集約し、全市的な福祉ネットワークの核となる「地域まるごと相談支援拠点」を整備します。

福祉センター整備事業

- 相談支援拠点整備工事 4億2,410万4千円
- 備品購入費 8,000万円
- その他経費 2,631万円

高齢者や障がい者等の避難支援

高齢者や障がい者等、災害時に支援が必要な人の避難行動を支援する体制づくりを進めます。

地域共生社会推進事業

- 避難支援体制づくりアドバイザー業務委託料 130万円

地域づくり事業を一体的に実施します

生活困窮者の自立支援を充実させます

自立相談支援

生活の不安や、心配事を抱えている方からの相談を受け、どのような支援が必要かを一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行います。

生活困窮者自立支援事業

- 生活困窮者自立相談支援事業委託料 2,100 万円

就労等自立に向けた準備支援

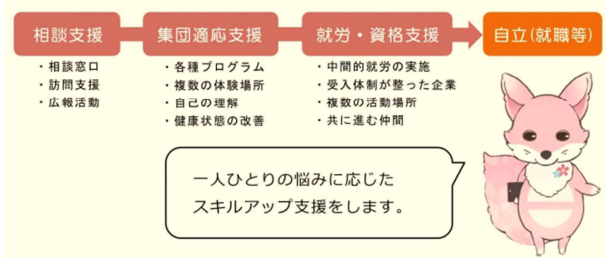
直ちに一般就労への移行が困難な方に対して、就労に従事する準備としての基礎能力の形

成について支援を行います。

生活困窮者自立支援事業

- 就労準備支援事業委託料 464 万円

自立した生活をおくるための『ワンストップサポート』



子どもや高齢者を支援する体制を充実させます



地域包括支援センターの機能強化

複雑・複合化した事例に丁寧に対応できる体制を整えるため、地域包括支援センターの機能を強化します。

地域包括支援センター運営事業

- 相談窓口対応等業務委託料等 827 万 7 千円
- 運営業務委託料 0 円
- 〔債務負担行為 R3～R8 3 億 5,000 万円〕

はつかいち版ネウボラの整備

妊娠期から子育て期において切れ目のない支援の充実を図るため、広島県が推進する「ひろしま版ネウボラ」を活用し、ポピュレーションアプローチ（子育て家庭全体への支援）回数の増加など支援体制を整備します。

母子保健事業

- 母子保健支援員報酬等 3,145 万 2 千円

3 中山間地域の活性化に取り組みます



佐伯総合スポーツ公園内 大型複合遊具

暮らし続けられる地域づくりを進めていきます

吉和地域小さな拠点の形成

暮らし続けられる吉和地域の実現に向け、支所、市民センター等の機能を集約するとともに、まちづくり活動や地域内外の交流の場など多様な機能を持つ拠点施設を整備します。

また、住民主体の地域経営の仕組みづくりに取り組みます。

吉和支所複合施設整備事業

- 工事請負費 6億5,600万円
- 実施設計業務委託料 2,200万円

中山間地域振興事業

- 地域経営(吉和地域)推進業務委託料 396万円

(仮称)玖島交流拠点施設の整備

地区内外の交流の創出、住民の生きがいづくりや、生活サービス機能の場を確保するため、旧玖島小学校1階部分を交流拠点施設として整備します。

中山間地域振興事業

- 工事請負費 4,970万円
- 事務費 243万円

県立佐伯高等学校の魅力化

県立佐伯高等学校の魅力を高めるため、公営塾を開講するとともに、同校が取り組む地域に根ざした教育活動や特色ある部活動の充実に向けた支援を行います。

中山間地域振興事業

- 公営塾学習支援員報償費等 100万4千円
- 下宿費などへの補助金 942万4千円
- 活性化支援事業補助金 175万円

佐伯・吉和地域の賑わい創出に取り組みます

佐伯・吉和地域の回遊促進

大型複合遊具の整備を機に生まれた佐伯総合スポーツ公園の賑わいを、佐伯・吉和地域内の店舗や観光施設などにつなげるため、関係団体と連携しながら回遊促進に向けた取組を行います。

中山間地域振興事業

● 中山間地域回遊促進業務委託料 230 万円

佐伯・吉和地域への誘客強化

中山間地域の観光事業者と連携し、近隣都市圏のファミリー層など、ターゲットを絞ったプロモーションを実施し、地域への誘客に取り組みます。

観光資源ネットワーク化事業

● はつかいち森の遊び場協議会負担金 312 万円

上限運賃制度の導入と地域主体のバス運行の支援を行います

民間路線バス上限運賃制導入

利用者の運賃負担の軽減を図るため、上限運賃制度を導入します。

民間バス路線運行維持事業

● 広電バス津田線運行負担金 1,270 万円

吉和地域バス運行支援

地域の NPO 法人によるバスの運行を支援し、地域と連携した効率的な公共交通を確保します。

地域主体型交通運行支援事業

● 自家用有償旅客運送補助金 600 万円

移住定住・サテライトオフィスの誘致に取り組みます

オンライン移住相談

コロナ禍において移住を検討している人などを、廿日市市への移住につなげるため、オンラインによる移住相談会を実施し、きめ細やかなサポートを行います。

シティプロモーション事業

● シティプロモーション事業委託料 120 万円

サテライトオフィスの誘致

吉和地域にサテライトオフィス等を誘致するため、企業訪問やお試しオフィスの運営を行います。

中山間地域振興事業

● お試しオフィス企業誘致業務委託料 187 万円

● 事務費（旅費など） 63 万 2 千円

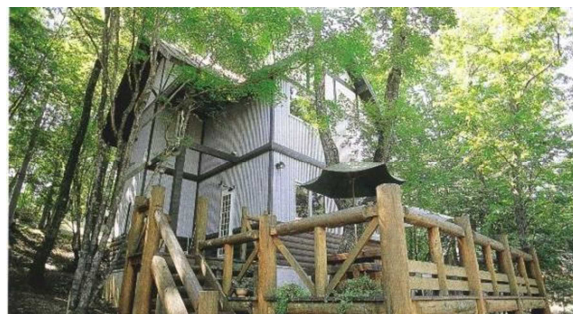
市営住宅空き家リノベーション

佐伯地域の市営住宅の空き室を地域連携でリノベーションして、移住のきっかけとなる住宅を整備します。

空き家対策推進事業

● 空家等活用支援業務委託料 350 万円

● 工事請負費 209 万円



4 宮島を次世代に引き継ぐための取組

まちづくりへの意識醸成

宮島地域の持続可能なまちづくりの実現に向け、宮島みらいゼミやまちづくり座談会などを行い、「人づくり」、「組織づくり」を進めます。

宮島まちづくり推進事業

- 宮島まちづくり支援業務委託料 636万9千円



歴史的町並みの保存

宮島地域の歴史的町並みや景観を保存・復元・継承するため、伝統的建造物群保存地区内の建造物への補助を行うとともに、重要伝統的建造物群保存地区に選定されるよう取り組みます。

伝統的建造物群保存推進事業

- 伝統的建造物群保存地区保存事業補助金 2,400万円
- 伝統的建築物活用補助金 600万円
- シンポジウム開催業務委託料 500万円



昭和40年代の町並みと現在

宮島訪問税の導入に向けた準備を進めています

宮島訪問税の導入に向けて、税徴収システムの構築などの各種準備を進めます。

法定外税導入推進事業

- 宮島口旅客ターミナル改札建屋等設置工事施設設計業務委託料 400万円
- 税徴収システム構築支援業務委託料 1,500万円
- 事務費（旅費など） 146万5千円

- **宮島訪問税**は、宮島への多くの来訪者によって発生・増幅する行政需要に対し、安定的・継続的に対応するための法定外税です。
- このことにより、将来にわたって宮島の文化・歴史が継承でき、世界に誇れる観光地をめざしていきます。

想定される宮島訪問税の活用例



▲宮島口渋滞対策の実施



▲宮島おもてなしトイレの維持管理

5 女子野球タウン構想を推進します



令和2年12月、女子野球をシティプロモーションとして活用し、地域活性化をめざす自治体として、「女子野球タウン」に認定されました。「好きじゃけん女子野球 広島県！」として、広島県や三次市と連携し、女子野球を通じて甘日市を盛り上げる事業に取り組みます。

女子野球に力を注ぐまち はつかいちをプロモートします！

マドンナジャパンによる野球教室等

トップアスリートとふれあい、スポーツに興味を持ってもらうため、女子プロ野球選手を講師に招いた野球教室や女性セミナーを開催します。

スポーツ振興事業

- マドンナジャパン野球教室開催委託料 160 万円



マドンナジャパン
三浦 伊織選手

野球場トイレの改修

佐伯総合スポーツ公園野球場内のトイレを洋式化します。

公園整備事業

- 工事請負費 300 万円

女子野球タウンって？

（一社）全日本女子野球連盟が、令和2年9月から始めた事業で、タウン認定を受けた自治体は、全日本女子野球連盟との連携により、女子野球の大会誘致や野球教室、女性を対象としたイベントの共同開催、そして地域の特産物と女子野球選手等のコラボレーションが可能になります。また、全日本女子野球連盟からの全国への情報発信が可能となります。



県立佐伯高等学校女子硬式野球部の活動を支援します



県立佐伯高等学校女子硬式野球部の活動環境を充実するための支援を行います。

中山間地域振興事業

- 活性化支援事業補助金（再掲P10）
175 万円の一部

6 デジタル社会への対応

DX※の実現に向けデジタル技術の活用に取り組みます！

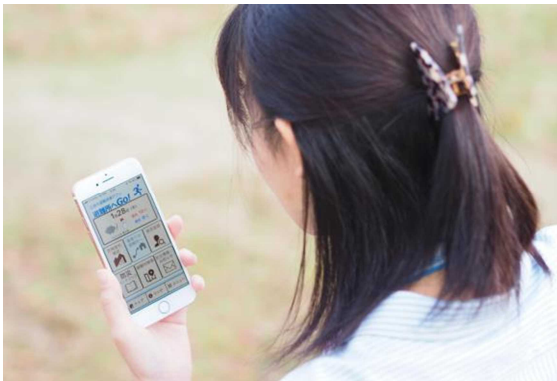
※デジタルトランスフォーメーションの略。「ICTの浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる」という概念

避難誘導アプリの導入

市民や市内への通勤・通学者、観光客などが、自身の判断で速やかな避難行動を取れるよう、広島市が運営する避難誘導アプリ「避難所へGo!」を導入し、普及を図ります。

防災情報システム管理事業

- 導入業務委託料 308万円
- 運用保守業務委託料 88万円



見守りシールの普及啓発

認知症の人などが外出中に行方がわからなくなる場合に備え、服にQRコードを貼り、速やかに保護につなげるシステムを導入し、普及を図ります。

介護保険特別会計

- 見守り安心ネットワーク事業委託料 121万8千円



Live119/NET119の導入

スマートフォンを利用して、災害や事故現場の映像をリアルタイムで通報できる映像通信システム「Live119」と、聴覚や発話に障がいがある方でも安心して通報できる「NET119」を導入します。

消防通信施設維持管理事業

- サービス利用料 138万6千円

登降園管理等のICT化

保育士の保育以外の業務及び事務の負担を軽減させるため、先行して3園（宮内・友和・深江を予定）にタブレットを導入し、保育時間の確保及び安全管理体制の向上を図ります。

保育園管理運営事業

- 備品購入費 178万2千円



専門人材の登用

デジタルの専門知識を有する民間の外部人材を配置し、デジタル技術を活用した市民サービスの向上や地域課題の解決に取り組みます。

企画調整事業

- デジタル人材派遣負担金 1,500万円

オンライン会議環境の整備

補正

非常時においても迅速に市内部の情報共有や意思決定が行えるよう、インターネットを介さずセキュア（安全）に会議が行えるシステムを構築します。

行政ネットワーク推進事業

- 構築業務委託料 1,318 万 7 千円
- リモート端末等購入 1,062 万 6 千円

RPAによる定型作業の効率化

RPA（Robotic Process Automation）による単純なパソコン作業の自動化を進め、職員の作業量の削減と事務の正確性の向上を図ります。

行政システム推進事業

- シナリオ作成業務委託料 166 万 4 千円
- 作成技術研修業務委託料 102 万 9 千円

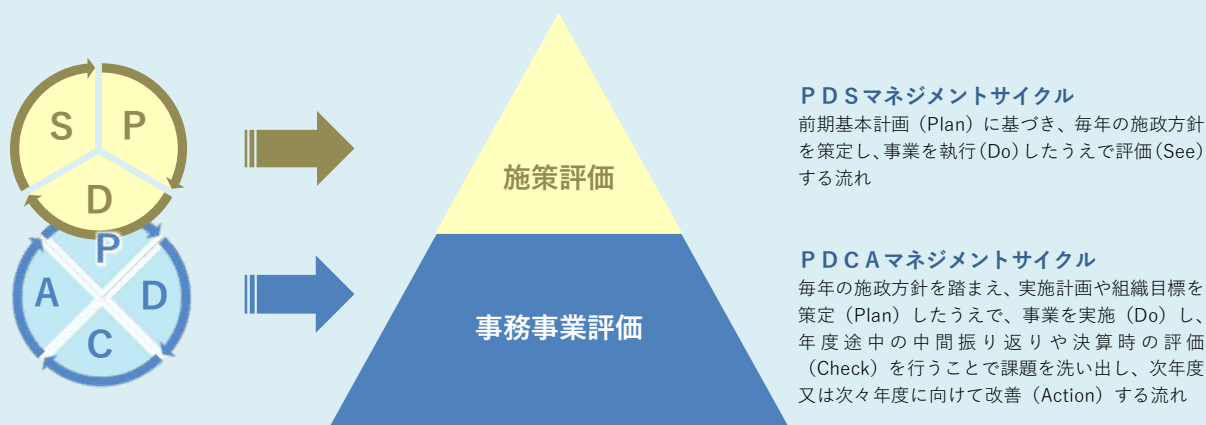
行政経営改革の推進

「すべては市民のために」を本市の行政経営の共通の理念とし、持続可能な行政サービスが提供できる体制や仕組み、財政基盤を構築するために、継続して行政経営改革を進めていきます。

事業名	予算額	内 容
 企画調整事業	653 万 4 千円	行政評価制度に基づく施策評価システムの構築
行政経営推進事業	303 万 2 千円	行政評価制度に基づく事務事業評価研修の実施

行政評価制度とは

令和3年度からスタートする第6次総合計画後期基本計画に基づく取組について、成果重視の視点から効果的・効率的に施策・事業を実施していくための制度です。



7 廿日市市 3 大プロジェクト

新機能都市開発事業

1,526 万 9 千円

新都市活力創出拠点の形成のため、産業団地と観光・交流拠点を整備



完成 令和 9 年度（目標）					
	R2	R3	R4	R5～R9	
市	準備会支援		組合支援		
組合	組合設立準備		組合設立	造成工事	供用開始

令和 3 年度の事業

- 地権者組織が施行する都市開発事業（組合施行の土地区画整理事業）の支援等 1,526 万 9 千円

地域医療拠点等整備事業

9 億 7,463 万 9 千円

医療・福祉・まちづくりの機能を連携させ、継続的かつ一体的なサービスが提供できるよう、病院新棟整備に併せ、官民複合施設を建設



完成 令和 4 年度（予定）				
	R2	R3	R4	R 5
複合施設	解体	建築工事	供用開始	
病院新棟	解体・設計	建築工事		供用開始

令和 3 年度の事業

- 道路・歩道などの整備 3 億 4,107 万 7 千円
- 公共施設棟の購入 6 億 432 万 9 千円
- 機能整備 2,923 万 3 千円

宮島口地区整備事業

6 億 4,969 万 3 千円

厳島港約 1 畝を埋め立て、栈橋や旅客ターミナルなど供用開始(令和 2 年度)。引き続き外構の整備、アクセスの向上を図るため周辺道路を整備



完成 令和 8 年度（予定）							
	R 2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
港湾整備	護岸工事				緑地整備		
道路整備	アクセス道路整備・ロータリー整備						

令和 3 年度の事業

- 赤崎 14 号線の整備 1 億 1,409 万円
- アクセス道路(赤崎 3 号線)の整備など 5 億 3,560 万 3 千円

8 方向性ごとの重点事業

■事業一覧

本市は、第6次総合計画の将来像「挑戦！ 豊かさと活力あるまち はつかいち ～夢と希望をもって世界へ～」の実現に向け、次の4つの方向性に基づく施策・事業を実施しています。

方向性1 くらしを守る／20

- 過疎地域等介護人材確保・定着支援事業
- 後期高齢者保健事業
- 地球温暖化対策推進事業
- 民間バス路線運行維持事業
- 自主運行バス運営事業
- 地域公共交通再編事業
- 自主運行バス購入事業
- 地域主体型交通運行支援事業
- 空き家対策推進事業
- 大野支所複合施設整備事業
- 大野地域賑わい施設整備事業
- 筏津地区公共施設再編事業
- 道路ネットワークの強化
- 防災情報システム管理事業
- 市街地整備関連調査事業
- 農業振興事業

● 耐震改修促進事業

- 急傾斜地崩壊対策事業
- 消防資機材等管理事業
- 消防庁舎整備事業
- 応急物資管理事業

方向性2 人を育む／26

- 産後ケア事業
- 児童会管理運営事業
- 学校教育振興一般事業
- 地域学校協働活動事業
- 学校図書館活用推進事業
- 小学校空調設備整備事業
- 中学校空調設備整備事業
- 文化財保存・保護事業

方向性3 資源を活かす／30

- 協働のまちづくり事業
- 有害鳥獣被害対策事業
- けん玉普及振興事業
- 地産地消推進事業
- 森林管理事業
- 水族館一般管理事業

方向性4 新たな可能性に挑む／34

- 産業振興ビジョン推進事業
- スポーツ振興事業
- 計画調査事業

■事業の見方

方向性1 くらしを守る

市民が生産にわたり健康で暮らせるよう、健康寿命の延伸に向けた取組を行います。また、今ある豊かな自然環境を守るとともに、便利で住みやすく、災害に強い、安心して住み続けられるまちづくりに取り組みます。

NEW 介護人材の確保を支援します

350万円

介護人材が特に不足している吉和地域及び宮島地域に所在地のある介護サービス事業所等で、一定条件のもと勤務する介護職などを支援します。

また、介護サービス事業所等が佐伯地域、吉和地域及び宮島地域での勤務を条件に介護職などを雇用した場合、転居に必要な経費の一部を助成します。

過疎地域等介護人材確保・定着支援事業

- 過疎地域介護人材定着支援補助金 300万円
- 過疎地域等介護人材確保支援補助金 50万円



第6次総合計画の将来像実現に向け、4つの方向性に基づく施策・事業を説明します。

令和3年度の予算額です。2か年度以上にわたって実施する事業は「債務負担」として総額を記載しています。

事業の実施に必要な経費の内訳です。

方向性 1

くらしを守る

方向性1 くらしを守る

市民が生涯にわたり健康で暮らせるよう、健康寿命の延伸に向けた取組を行います。また、今ある豊かな自然環境を守るとともに、便利で住みやすく、災害に強い、安心して住み続けられるまちづくりに取り組みます。

NEW 介護人材の確保を支援します

350 万円

介護人材が特に不足している吉和地域及び宮島地域に所在地のある介護サービス事業所等で、一定条件のもと勤務する介護職などを支援します。

また、介護サービス事業所等が佐伯地域、吉和地域及び宮島地域での勤務を条件に介護職などを雇用した場合、転居に必要な経費の一部を助成します。

過疎地域等介護人材確保・定着支援事業

- 過疎地域介護人材定着支援補助金 300 万円
- 過疎地域等介護人材確保支援補助金 50 万円



UP 高齢者のフレイルを予防します

223 万 2 千円

高齢者のフレイル（虚弱）状態の進行を予防し、健康寿命を延伸するため、高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施します。データを活用した健康課題分析を基に、医療専門職が地域に応じた健康教育や健康相談などを行います。

後期高齢者保健事業

- 報酬 157 万 6 千円
- その他経費 65 万 6 千円



いきいき百歳体操

NEW 中小企業等の省エネ設備導入を支援します

300 万円

市域における民生部門のCO₂排出量を削減するため、これまでの住宅用向けの支援に加え、省エネルギー診断（ビル版）を受診し、診断結果に基づき既存設備の改修や省エネルギー設備の導入等に取り組む中小企業者等を対象に、経費の一部を補助します。

地球温暖化対策推進事業

- 事業所用省エネルギー設備導入促進補助金 300 万円



省エネルギー診断



地域の公共交通の確保

2億5,022万円

民間バス路線運行維持事業

日常生活に必要不可欠な路線バスを維持するため、民間バスの運行を支援します。

- バス路線維持補助金 4,257万6千円
- 広電バス津田線運行負担金（再掲 P.11） 1,270万円
- メイプルライナー運行負担金 149万9千円

自主運行バス運営事業

廿日市さくらバス、佐伯地域の生活交通、吉和さくらバス及びおおのハートバスを運行します。

- 運行負担金 1億4,820万円
- 吉和福祉センターバス待合所新設工事 242万円

地域公共交通再編事業

公共交通の利便性の向上や生活交通を確保・維持し、持続可能なネットワークの形成を図るため、計画の策定に係る調査・検討や実証運行を行います。

- 地域公共交通計画策定調査業務委託料 550万円
- 後畑地区実証運行負担金 580万円

自主運行バス購入事業

更新時期を迎えた車両の買換えや、路線の再編等に伴う必要車両の購入を計画的に実施します。

- おおのハートバス購入費（1台） 2,502万5千円

地域主体型交通運行支援事業

多様化する市民の移動ニーズに対応するため、地域主体型交通の運行を支援し効率的な公共交通を確保します。

- 自家用有償旅客運送補助金（再掲 P.11） 600万円
- 地域主体型互助運送補助金 50万円



廿日市さくらバス



空き家の利活用を進めます

700万円

空き家の予防、有効活用を図るため、空き家の相談員の養成や意識啓発を行うとともに、空き家バンクによる移住定住希望者とのマッチングを促進します。

空き家対策推進事業

- 空家予防対策支援業務委託料 100万円
- 空き家活用補助金 600万円



賑わい施設の整備を進めます

2億8,033万円

賑わいと活力の創出を図るため、大野支所敷地内に令和4年度のオープンに向け、経済団体と連携し賑わい施設を整備するとともに、大野支所の外構を整備します。

大野支所複合施設整備事業

●外構整備工事 7,803万円

大野地域賑わい施設整備事業

●整備補助金 2億230万円



賑わい施設建設予定

筏津地区公共施設の再編

2億459万3千円

大野筏津地区の公共施設を再編し、子育て、健康づくり、交流などの機能を備えた複合施設の整備を進めています。
〔供用開始予定 令和5年春〕

筏津地区公共施設再編事業

●再編整備工事 1億8,820万6千円

●モニタリング業務委託料 1,300万円

●その他経費 338万7千円



内観イメージ図

道路ネットワークの強化

7億72万9千円

都市間・地域間の移動を円滑にするため、幹線道路やアクセス道路等の整備を進めます。

路線ごとの経費内訳 (道路整備事業など)

●臨港道路廿日市草津線 1,250万円

●街路畑口寺田線4工区 2,633万9千円

●林道玖島川末線 1億2,450万円

●熊ヶ浦鯛ノ原線 1億715万円

●堂垣内広池山線 4億473万円

●筏津郷線 2,551万円



街路畑口寺田線4工区（イメージ図）



災害への備えを充実させます

2億2,702万円

防災情報システム管理事業

危険な場所に住んでいる人を把握するとともに、避難行動がおこなえる取り組みを進めます。

- GISデータ更新業務委託料 477万4千円

市街地整備関連調査事業

市街化区域内の災害リスクの高い区域における都市的土地利用の抑制に向けた都市計画の見直しなどに係る検討を進めます。

- 区域区分見直し等検討業務委託料 1,240万円

農業振興事業

ため池決壊時の避難に必要な情報を掲載し市民に周知するため、「ため池ハザードマップ」を作成します。

- ため池ハザードマップ作成業務委託料 710万円

耐震改修促進事業

木造住宅の耐震の無料診断の実施と、木造住宅の耐震化工事の一部を補助します。

- 木造住宅耐震診断業務委託料 100万円
- 木造住宅耐震化事業補助金 550万円

急傾斜地崩壊対策事業

急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命を保護するため、急傾斜地崩壊対策工事を進めます。

- 急傾斜地崩壊対策事業 1億3,550万円
- 急傾斜地崩壊対策県負担金 2,118万円8千円



対策工を行った急傾斜地

消防資機材等管理事業

消防資機材を充実させ消防対応力の向上を図ります。

- 消耗品費 213万4千円
- 備品購入費 796万3千円

消防庁舎整備事業

施設の老朽化や狭あい化などの課題を抱えている佐伯消防署の消防・防災拠点施設としての機能を強化するため、建替えに向けた基本設計に着手します。

- 基本設計業務委託料 666万円
- 地質調査業務委託料 275万円



現在の佐伯消防署

応急物資管理事業

新型コロナウイルス感染症対策により、小学校屋内運動場等の開設が早まることから、備蓄品及び保管場所を整備し、避難所の環境整備を進めます。

- 防災備蓄倉庫購入費 984万3千円
- 発電機購入費 528万円
- 冷風機購入費 492万8千円



ちょうどいい、みつけた。





方向性 2

人を育む

方向性2 人を育む

次世代を担う子どもたちがたくましく育ち、ふるさとへの誇りを持てる取組を行います。また、市民一人ひとりの力を活かした市民主体のまちづくりを進めるためにも、今後のまちづくりの担い手の育成・支援に取り組めます。

産後2週間健診の費用を補助します

784万9千円

産後のメンタル不調等を早期に発見し、産後うつを予防するため、従来の産後1ヶ月健診費用の助成に加え、新たに産後2週間健診費用の助成を行います。

産後ケア事業

- 産婦健診業務委託料 743万9千円
- 扶助費（県外受診者への助成） 41万円



NEW 民間児童会の運営を支援します

2,212万4千円

利用児童数の増加に対応し、受け入れ体制を拡充するとともに、新型コロナウイルス感染症対策である密集回避を図るため、民間の児童会運営事業に補助します。

児童会管理運営事業

- 留守家庭児童会運営事業補助金 2,212万4千円



NEW 学校図書を充実させます

2,280万円

広島県の補助金を活用し、小学校5校、中学校3校の学校図書館の環境整備及び図書の更新を行います。

学校図書館活用推進事業

- 図書等購入費 1,596万円
- 学校図書館備品購入費 684万円



NEW コミュニティ・スクールを段階的に導入します

24万6千円

コミュニティ・スクールは、学校・地域・子どもたちの課題に対して、広く保護者や地域住民が参画できる仕組みです。学校運営協議会で学校と保護者や地域住民が、ともに知恵を出し合い、その意見を学校運営に反映することで、子どもたちの豊かな成長を支える「地域とともにある学校」を目指し、地域の活性化を図ります。

学校教育振興一般事業

●委員報酬 12万円

地域学校協働活動事業

●事務費（旅費） 12万6千円



NEW 小中学校の空調設備を整備します

（債務負担行為R3～R4 2,190万円）

1年を通じて児童生徒が安全で快適な学校生活を送り、集中して学習できる環境を整えるため、普通教室に続き、特別教室にエアコンを整備します。今年度は事業者募集のための準備を行います。

小学校空調設備整備事業

中学校空調設備整備事業

●特別教室空調設備整備事業発注支援業務委託料
 ※支出は令和4年度



普通教室の整備状況

NEW 文化財保存活用地域計画を策定します

448万4千円

（債務負担行為R4 350万円）

地域にある文化財を把握し、総合的に文化財を保存・活用するための指針として、「文化財保存活用地域計画」を策定します。

文化財保存・保護事業

●文化財保存活用地域計画策定業務委託料 400万円

●事務費（報償費など） 48万4千円



広島県重要文化財 極楽寺本堂

方向性 3

資源を活かす

方向性3 資源を活かす

これからのまちづくりのために、人材力と地域力を高めるとともに、多様な地域資源を活用していくための取組を行います。

地域自治組織のチャレンジを応援します

5,900 万円

地域自治組織に対する支援制度を創設し、「地域力の維持・持続」や「地域における新たな活力創出」に向けた活動を支援するとともに、地域経営の仕組みを取り入れた持続可能なまちづくりを推進します。

協働のまちづくり事業

- まちづくり交付金 5,600 万円
- まちづくりチャレンジ応援補助金 300 万円



有害鳥獣被害対策の強化

1,098 万円

有害鳥獣による被害の増加に対応するため、箱わなの購入支援や有害鳥獣被害対策へのICT活用の可能性の検証などを行います。

有害鳥獣被害対策事業

- 捕獲班報償費 237 万 3 千円
- 買上金 160 万 7 千円
- 被害対策業務委託料 330 万 2 千円
- 防除用施設設置事業補助金 114 万 5 千円
- 狩猟免許取得補助金 15 万円
- その他経費 240 万 3 千円



けん玉発祥 100 周年記念事業を実施します

300 万円

けん玉発祥 100 周年を記念し、けん玉の更なる普及につながる企画展等を実施します。

けん玉普及振興事業

- けん玉製造 100 周年記念事業業務委託料 300 万円





地産地消の推進

545 万 1 千円

地産地消を進めるため、地産地消講座の開催や有害鳥獣の資源化の可能性を検証する調査、学校給食等に出荷するために必要な小型ハウスの整備等に対する補助などを行います。

地産地消推進事業

- 地産地消商品開発等業務委託料など 427 万 5 千円
- 地産地消食育推進事業補助金 100 万円
- ひろしまフードフェスティバル出展負担金 17 万 6 千円



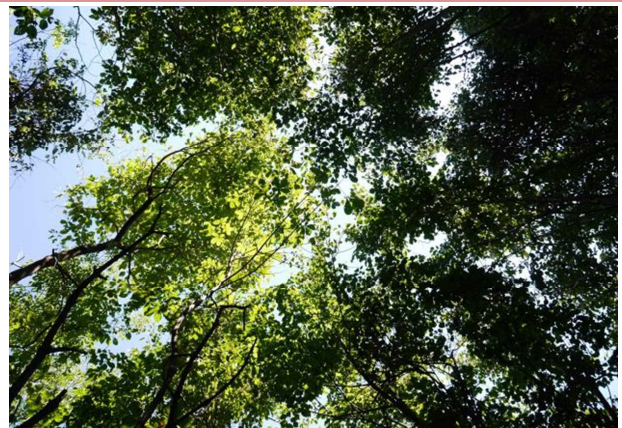
森林整備の促進と森林機能の保持

3,762 万 6 千円

民有林の経営管理実施権の設定に向けた森林集積計画の作成などを行うとともに、森林整備のために必要な機器の導入や作業道開設に必要な経費の一部を補助します。

森林管理事業

- 経営管理権取得調査業務委託料 1,636 万 8 千円
- 森林作業道開設等支援事業補助金など 1,650 万 1 千円
- その他経費 475 万 7 千円



宮島水族館の魅力を P R し ます

5,000 万円

宮島水族館では、「いやし」をもたらす美の観賞空間をコンセプトとする新展示施設を含めた更なる魅力発信と誘客強化のため、メディアプロモーションの重点実施と、修学旅行を始めとする団体の集客に取り組みます。

宮島水族館事業特別会計 水族館一般管理事業

- 広報宣伝・営業業務委託料 5,000 万円



「廿日市市」の魅力を学ぶオンライン授業

廿学

Hatsu-gaku

オンラインだからどこからでも参加可能！



過去の「廿学」動画を公開しています。
 募集中の授業や参加方法など、詳しくはホームページへ！

ふるさとを彩る先生たち！



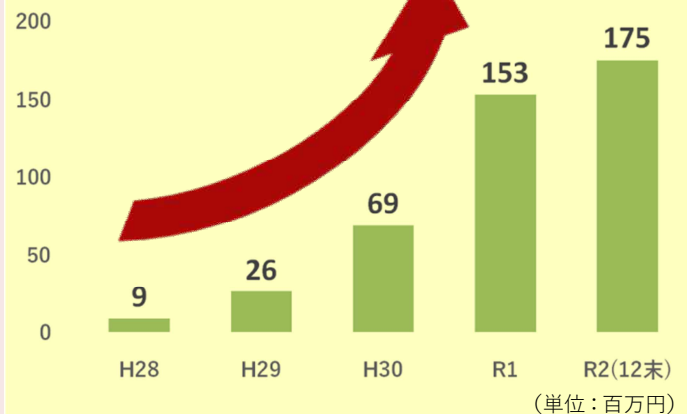
はつがく



ふるさと納税実施中！

寄附金額は過去最高を更新

令和2年度のふるさと寄附金額（12月末現在）は、すでに令和元年度の寄附金額を超え、平成28年度以降過去最高を更新しています。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響による巣ごもり効果で、もみじ饅頭やかきなどの食品が人気の一方、宿泊券などは減少しました。



廿日市市では、4つのサイトからふるさと寄附金のお申し込みが可能です

ふるさと納税総合サイト
ふるさとチョイス

さとふる

地域から日本を元気に！
楽天ふるさと納税

ふるさと納税なら
ふるなび

方向性 4

新たな可能性に
挑む

方向性4 新たな可能性に挑む

将来を見据え、新たな活力の基盤となる環境整備を進めるとともに、市民の挑戦や新たな起業などにチャレンジすることを応援し、まちの活性化に取り組みます。

地域商社とDMOについて調査します

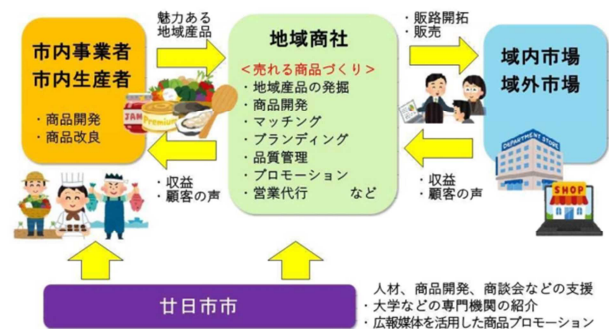
700 万円

市内事業者の新たな事業展開に必要なマーケティングを支援するため、地域商社の必要性について調査・検討を行います。

また、将来にわたり持続可能な観光地経営を行っていくため、DMOの有効性について、調査・検討を進めます。

産業振興ビジョン推進事業

- 地域商社・DMO 機能等調査検討業務委託料 700 万円
- ※DMO…Destination Management/Marketing Organization の略。観光地域づくりを行う舵取り役となる法人



キッズチャレンジスポーツの開催

100 万円

生涯にわたる運動全般の基本的な動きを身につけ、身体を動かす楽しみを知ってもらうため、保護者と子どもが一緒に参加できるキッズチャレンジスポーツ（体力測定会）を開催します。

スポーツ振興事業

- キッズチャレンジスポーツ開催事業委託料 100 万円



新たな事業用地を確保するため調査を行います

2,300 万円

産業用地に関する調査により判明した多くの土地需要への対応や企業の誘致を推進するため、新たな事業用地の確保に向け、調査・検討を行います。

計画調査事業

- 事業用地開発可能性調査検討業務委託料 2,300 万円

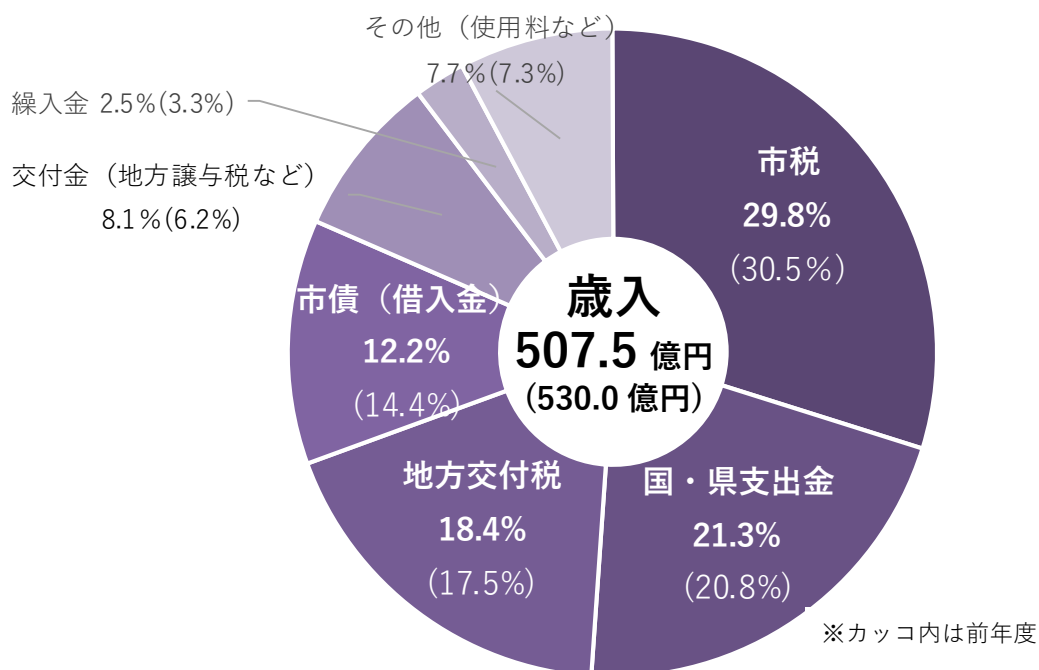




令和 3 年度 一般会計予算の 内容

Ⅲ 令和 3 年度一般会計予算の内容

歳入予算の内訳



(単位：千円、%)

区 分	令和 3 年度	令和 2 年度	増減額	対前年伸率
市税	15,104,628	16,146,315	△1,041,687	△6.5
国・県支出金	10,793,518	11,022,826	△229,308	△2.1
地方交付税	9,350,000	9,300,000	50,000	0.5
市債（借入金）	6,195,000	7,655,100	△1,460,100	△19.1
交付金（地方譲与税など）	4,122,687	3,322,597	800,090	24.1
繰入金	1,287,212	1,727,578	△440,366	△25.5
その他（使用料など）	3,896,955	3,825,584	71,371	1.9
計	50,750,000	53,000,000	△2,250,000	△4.2

歳入の約 3 割を占める**市税**は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や固定資産税の減額措置の影響などに伴い、前年度に比べ約 10.4 億円の減（△6.5%）を見込んでいます。

また、普通建設事業費の減少などに伴い、**市債（借入金）**は、前年度に比べ約 14.6 億円の減（△19.1%）を見込んでいます。

歳入予算の内訳 | ①市税

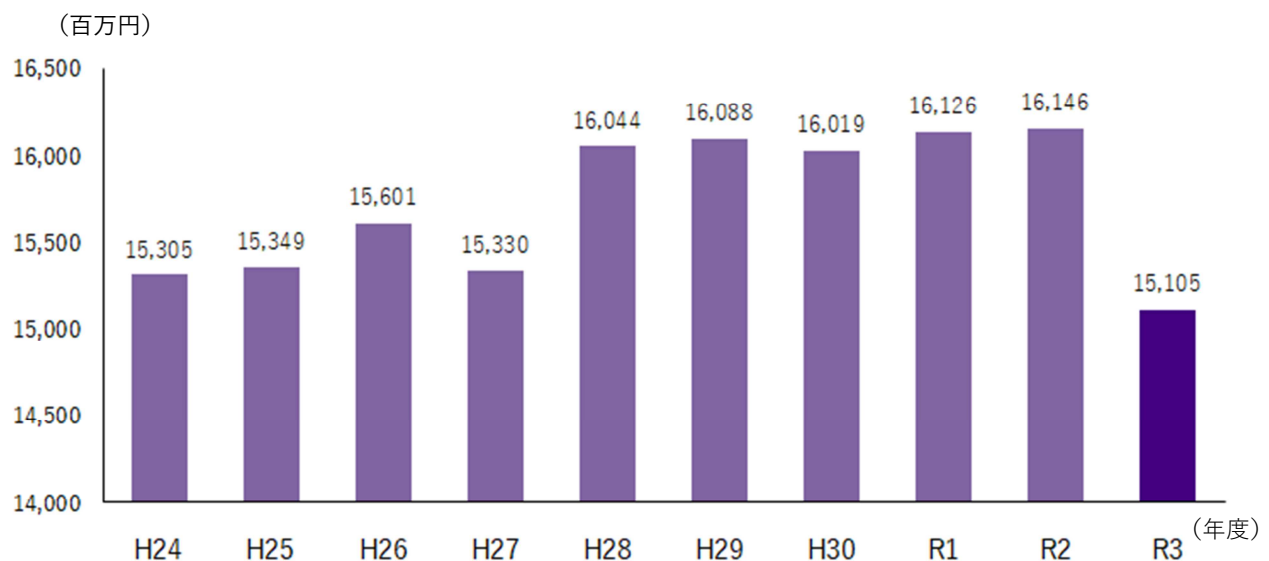
市税の内訳

(単位：千円、%)

区 分	令和 3 年度	令和 2 年度	増減額	対前年伸率
市 民 税	6,496,364	7,140,218	△ 643,854	△ 9.0
個人市民税	5,904,982	6,260,628	△ 355,646	△ 5.7
法人市民税	591,382	879,590	△ 288,208	△ 32.8
固 定 資 産 税	6,891,564	7,209,987	△ 318,423	△ 4.4
軽 自 動 車 税	304,865	314,790	△ 9,925	△ 3.2
市町村たばこ税	580,522	595,649	△ 15,127	△ 2.5
入 湯 税	31,096	37,781	△ 6,685	△ 17.7
都 市 計 画 税	800,217	847,890	△ 47,673	△ 5.6
市 税 計	15,104,628	16,146,315	△ 1,041,687	△ 6.5

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う雇用・所得環境の悪化や企業業績の低迷による**個人市民税**及び**法人市民税**の減少や、土地を対象とする税制改正や中小企業者等を対象とした減額措置の影響などに伴い**固定資産税**が減少することにより、市税総額は、前年度に比べ約 10.4 億円減少する見込みです。

市税の推移



※ H24～R1 は決算額、R2 及び R3 は当初予算額です。

目的税※などの使途 ※使い道が決まっている税



入湯税 3,109万6千円

入湯税は、鉱泉浴場へ入湯する人にかかる税で、次の事業に活用します。

環境衛生施設の整備	塵芥処理場管理運営事業
消防施設の整備	消防通信施設維持管理事業、救助工作車整備事業、消防庁舎整備事業
観光施設の整備	観光施設管理事業、宮浜温泉グラウンド・ゴルフ場管理事業
観光の振興	観光誘客強化事業、観光資源ネットワーク化事業



都市計画税 8億21万7千円

都市計画税は、市街化区域内に土地や家屋を所有する人にかかる税で、次の事業に活用します。

街路事業	畑口寺田線、佐方線
下水道事業	下水道整備事業の経費（廿日市処理区、大野処理区）や、事業のために借り入れた地方債の元利償還金
地方債の償還	都市計画事業の実施のために借り入れた地方債の元利償還金



森林環境譲与税 4,651万円

森林環境税（令和6年度から課税）は、温室効果ガス排出削減目標の達成や、災害防止などを図るために創設されました。森林環境譲与税は、令和5年度までの間、税収相当額が市町村に譲与され、森林整備及びその促進に関する費用に充てることとされています。

経営管理権の取得	森林管理事業
人材育成・担い手の確保	林業人材育成事業
木材の利用促進や普及啓発	木材利用促進事業



地方消費税交付金（増税分） 13億8,489万7千円

地方消費税の増税に伴う地方消費税交付金の増収分は、社会保障施策に要する経費に充てることとされています。

社会福祉	高齢者福祉、障害者福祉、母子福祉、児童福祉、生活保護に関する各種事業で、老人保護措置事業、障害福祉サービス費給付事業、母子福祉等事業、障害児通園等事業、保育園管理運営事業、私立保育園運営事業、生活保護扶助事業など
社会保険	介護保険、後期高齢者医療、国民健康保険に関する各種事業で、介護保険特別会計繰出金、後期高齢者医療特別会計繰出金、国民健康保険特別会計繰出金など
保健衛生	医療、感染症その他の疾病の予防対策、健康増進対策に関する各種事業で、第二次救急医療運営補助金、予防接種事業、母子保健事業、健康増進事業など

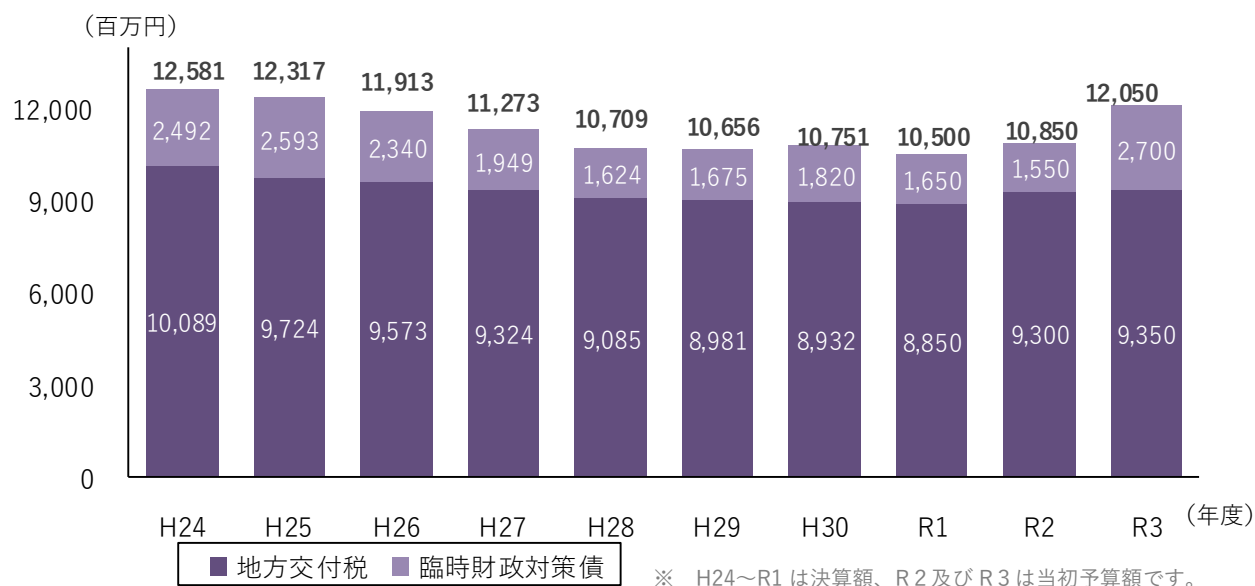
歳入予算の内訳 | ②地方交付税

地方交付税の内訳

(単位：千円、%)

区 分	令和 3 年度	令和 2 年度	増減額	対前年伸率
①地方交付税	9,350,000	9,300,000	50,000	0.5
普通交付税	8,500,000	8,450,000	50,000	0.6
特別交付税	850,000	850,000	0	0.0
②臨時財政対策債	2,700,000	1,550,000	1,150,000	74.2
実質的な地方交付税(①+②)	12,050,000	10,850,000	1,200,000	11.1

地方交付税等の推移



国の地方財政対策等に基づき算定し、**普通交付税**は前年度と同程度、**臨時財政対策債**は11.5億円の増(74.2%)となり、**実質的な地方交付税**は12億円(11.1%)の増加を見込んでいます。

歳入予算の内訳 | ③その他

区 分	令和 3 年度予算額	主な内容
国・県支出金	107 億 9,351 万 8 千円 前年度比△2.1%	社会保障関係 85 億 4,413 万円(前年度 80 億 2,463 万 3 千円) 普通建設事業関係 13 億 1,314 万 6 千円(前年度 21 億 8,961 万 9 千円)
市 債 (借入金)	61 億 9,500 万円 前年度比△19.1%	事業債 34 億 9,500 万円(前年度 61 億 510 万円) 臨時財政対策債 27 億円(前年度 15 億 5,000 万円)
繰入金	12 億 8,721 万 2 千円 前年度比△25.5%	財政調整基金 0 円(前年度 5 億 8,000 万円) まちづくり推進基金 10 億 6,587 万 5 千円(前年度 5 億 6,833 万 6 千円)

まちづくり推進基金の活用

● 合併特例事業債を原資とした基金積立分 3億7,000万円

借り入れた合併特例事業債の元金償還額の範囲内で基金の取り崩し（財源としての活用）を行い、市町村合併建設計画作成の指針に基づく次の①～③の視点（方向性）により、令和3年度事業に活用する。

令和2年3月に合併特例事業債を活用し、基金造成を行った。

※基金造成額 37億3,330万円（市債35億4,660万円・一般財源1億8,670万円）

① 一体的なまちづくりに資する事業 （人づくり・地域づくり）	集会所管理運営事業、協働のまちづくり事業、中山間地域振興事業、こども医療費給付事業、不登校総合対策事業、小・中学校ICT活用教育推進事業、地域学校協働活動事業 など
② 住民の福祉の向上等に資する事業	過疎地域等介護人材確保・定着支援事業、地球温暖化対策推進事業、産業振興ビジョン推進事業、文化財保存・保護事業など
③ 均衡ある発展に資する事業 （地域性、将来性を踏まえたまちづくり）	吉和支所複合施設整備事業、筏津地区公共施設再編事業、空き家対策推進事業、宮島口地区整備事業 など

● 宮島ボートレース企業団からの配分金を原資とした基金積立分 6億9,587万5千円

「こども・子育て・教育・医療・福祉」を中心とした事業（主にハード事業）に活用する。

※令和2年度分 4億7,612万5千円、令和3年度分（見込） 2億1,975万円

① こども・子育てに関する事業	児童会整備事業
② 教育に関する事業	小・中学校維持管理事業、小・中学校リニューアル事業、学校給食施設維持管理事業
③ 福祉に関する事業	地域医療拠点等整備事業、福祉センター整備事業

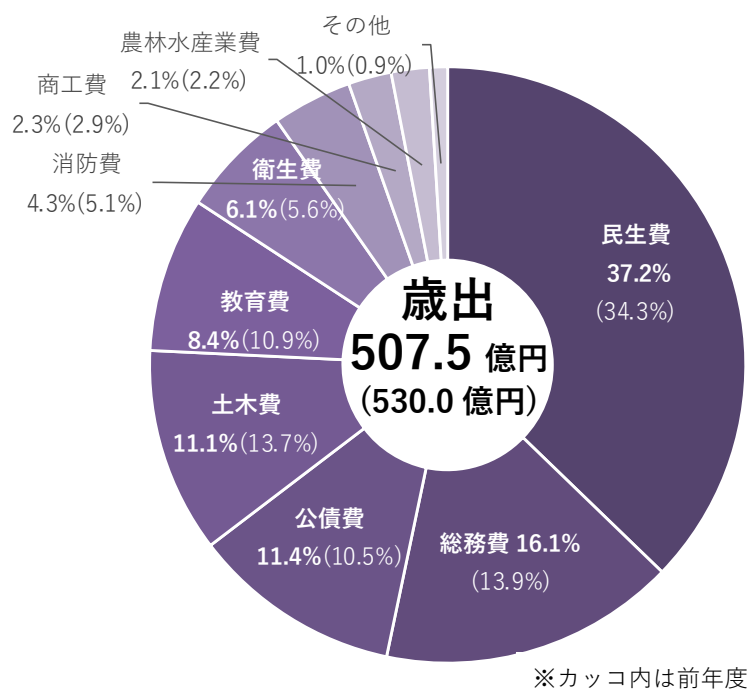
ふるさと応援基金（ふるさと納税）の活用 1億1,949万9千円

ふるさと納税制度を活用して本市への寄附金を寄附者の意向に沿った事業（11区分）に活用する。

※令和2年4～12月までの寄附額 1億7,537万9千円（うち5,588万円は令和2年度事業に充当）

① 世界文化遺産を擁する宮島の自然や文化財の保護と観光振興に関する事業	観光おもてなし向上事業、文化財保存・保護事業
② 子ども・子育て支援に関する事業	私立保育園運営事業、母子保健事業、産後ケア事業
③～⑪ 上記以外の事業 （中山間地域の振興、福祉・医療、教育、環境、スポーツなど）	中山間地域振興事業、吉和診療所管理運営事業、小学校ICT活用教育推進事業、自然環境保全事業、スポーツ振興事業、有害鳥獣被害対策事業 など

歳出予算の内訳 | ①目的別



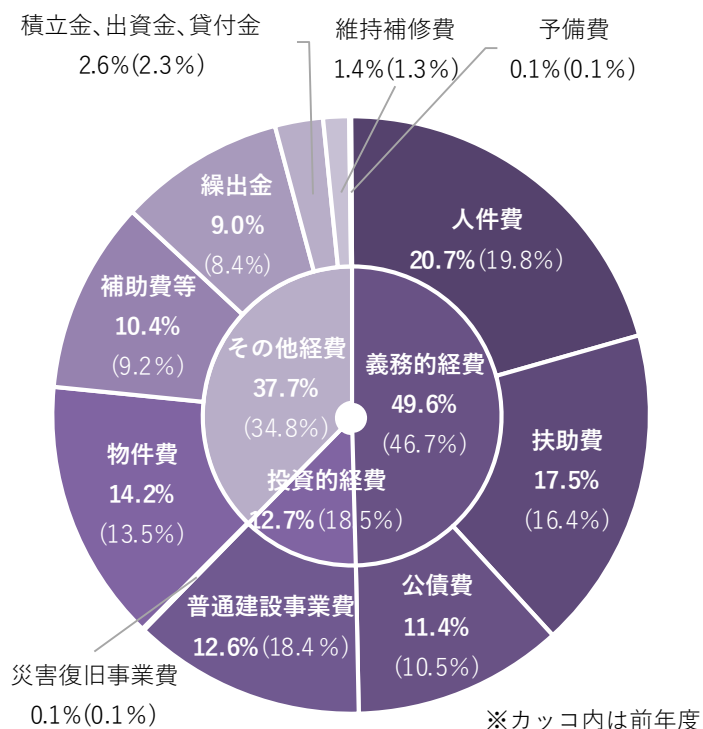
【主な増減要因】

- ・ **民生費 7.2 億円の増 (4.0%)**
福祉センター整備事業、私立保育園運営事業の増など
- ・ **総務費 8.0 億円の増 (10.9%)**
吉和支所複合施設整備事業、地域医療拠点等整備事業の増など
- ・ **土木費 16.2 億円の減 (△22.3%)**
宮島口地区整備事業、大野東部公園整備事業の減など
- ・ **教育費 15.3 億円の減 (△26.4%)**
地域拠点施設整備事業（旧宮島支所跡地）の減など

(単位：千円、%)

目 的	内 容	令和 3 年度	令和 2 年度	増減額	対前年伸率
民 生 費	児童、高齢者、障がい者福祉の充実などに	18,886,352	18,158,185	728,167	4.0
総 務 費	コミュニティの推進や内部事務の費用などに	8,157,157	7,357,976	799,181	10.9
土 木 費	道路や河川、公園の整備などに	5,643,691	7,264,324	△1,620,633	△22.3
公 債 費	借入金の返済に	5,766,671	5,564,450	202,221	3.6
教 育 費	学校教育や社会教育の充実に	4,268,695	5,797,766	△1,529,071	△26.4
衛 生 費	保健医療やごみ処理などに	3,095,947	2,966,192	129,755	4.4
消 防 費	消防、救急や防災対策などに	2,201,855	2,708,523	△506,668	△18.7
商 工 費	商工業、観光の振興のために	1,184,229	1,538,527	△354,298	△23.0
農林水産業費	農林水産業の振興のために	1,046,209	1,175,781	△129,572	△11.0
そ の 他	議会・災害復旧など	499,194	468,276	30,918	6.6
計		50,750,000	53,000,000	△2,250,000	△4.2

歳出予算の内訳 | ②性質別



【主な増減要因】

- ・ **公債費 2.0 億円の増 (3.6%)**
元金償還金の増など
- ・ **普通建設事業費 33.9 億円の減 (△34.9%)**
地域拠点施設整備事業（旧宮島支所跡地）、宮島口地区整備事業の減など
- ・ **補助費等 4.2 億円の増 (8.5%)**
私立保育園運営事業、水道事業会計負担金の増など

(単位：千円、%)

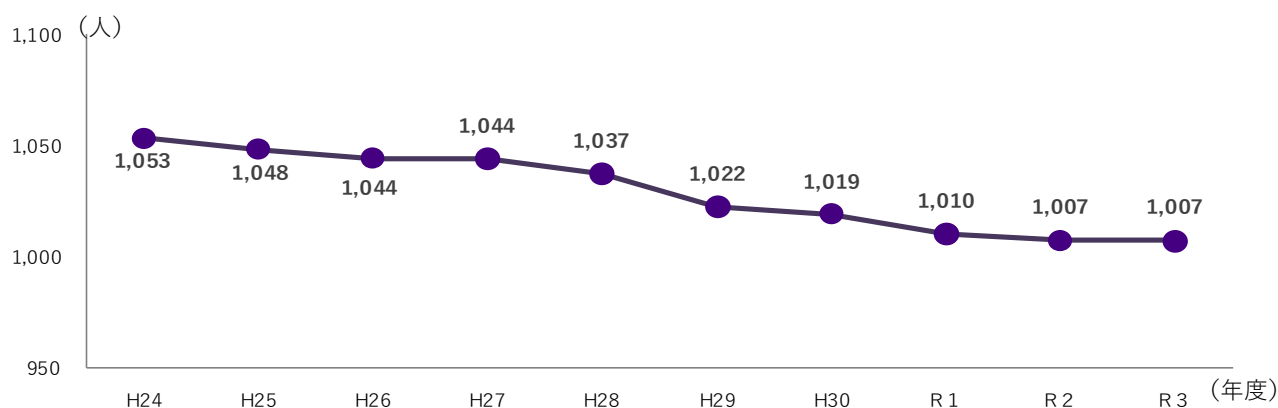
性 質	令和 3 年度	令和 2 年度	増減額	対前年伸率
義務的経費	25,160,699	24,751,598	409,101	1.7
人件費	10,527,856	10,472,995	54,861	0.5
扶助費	8,866,172	8,714,153	152,019	1.7
公債費	5,766,671	5,564,450	202,221	3.6
投資的経費	6,405,805	9,798,078	△3,392,273	△34.6
普通建設事業費	6,333,805	9,728,075	△3,394,270	△34.9
災害復旧事業費	72,000	70,003	1,997	2.9
その他経費	19,183,496	18,450,324	733,172	4.0
物件費	7,226,809	7,147,344	79,465	1.1
補助費等	5,326,428	4,909,122	417,306	8.5
繰出金	4,540,188	4,443,984	96,204	2.2
積立金、出資金、貸付金	1,324,304	1,219,606	104,698	8.6
維持補修費	715,767	700,268	15,499	2.2
予備費	50,000	30,000	20,000	66.7
計	50,750,000	53,000,000	△2,250,000	△4.2

職員数の推移

(単位：人)

区 分	令和 3 年度 (R3.4.1 予定)			令和 2 年度 (R2.4.1 現在)			増 減		
	一般会計	その他 会 計	計	一般会計	その他 会 計	計	一般会計	その他 会 計	計
任期の定めのない職員	915	92	1,007	911	96	1,007	4	△ 4	0
一 般 職 の 任期付職員	フルタイム勤務	34	2	36	37	2	39	△ 3	0
	短 時 間 勤 務	15	1	16	13	0	13	2	1
再 任 用 職 員	フルタイム勤務	33	0	33	30	0	30	3	0
	短 時 間 勤 務	33	2	35	35	3	38	△ 2	△ 3

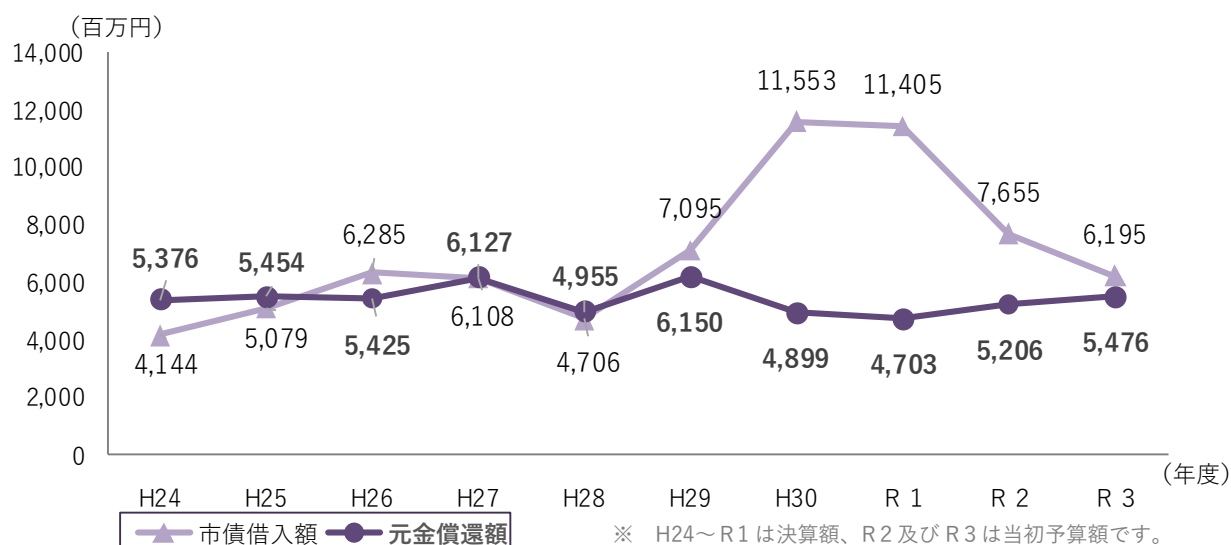
※ 「一般職の任期付職員」とは、一般職の任期付職員の採用等に関する条例に基づき、任期を定めて採用した職員のことです。



※各年度 4 月 1 日現在の任期の定めのない職員数です。H24～R2 は実績数、R3 は予定数です。

令和 3 年度の任期の定めのない職員数は前年度と同数（1,007 人）を見込んでいます。

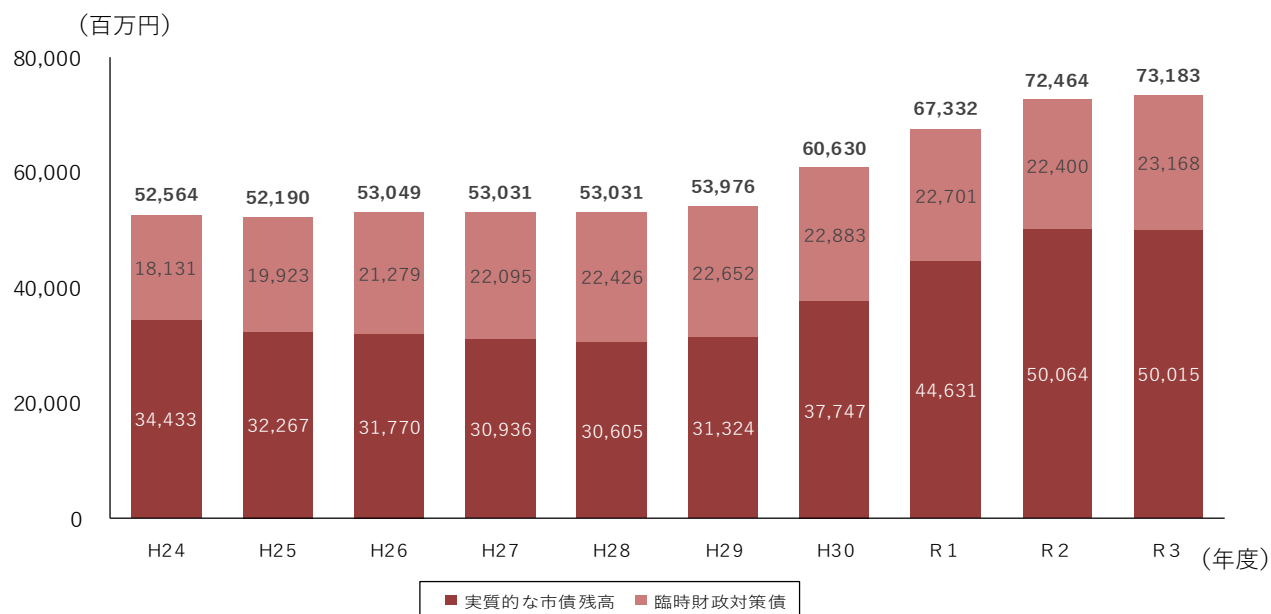
市債借入額と元金償還額の推移



※ H24～R1 は決算額、R2 及び R3 は当初予算額です。

令和 3 年度の借入額は、前年度に比べ普通建設事業費の減に伴い事業債は減少したものの、臨時財政対策債の増加により、元金償還額を上回る見込みです。

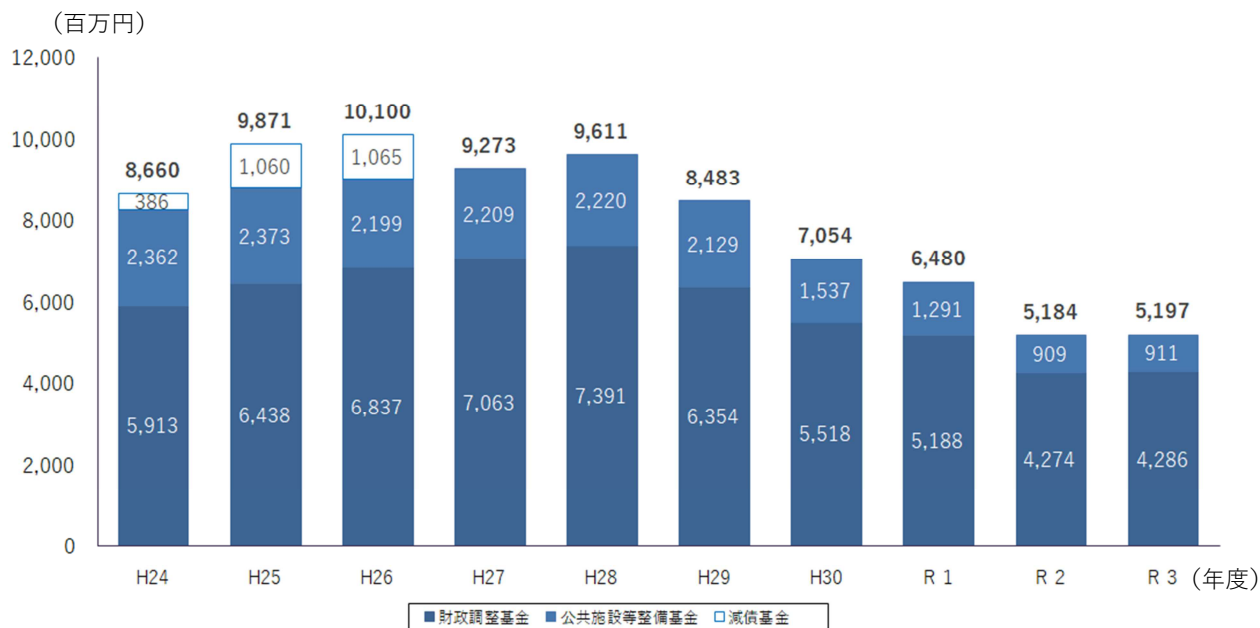
市債残高(年度末)の推移



※ H24～R1は決算額、R2及びR3は見込額です。

令和3年度末の市債残高は、前年度に比べ約7億1,900万円増加し、約731億8,300万円となる見込みです。また、臨時財政対策債を除く実質的な市債残高は、前年度に比べ約4,900万円減少し、約500億1,500万円となる見込みです。

基金残高(年度末)の推移



※ H24～R1は決算額、R2及びR3は見込額です。

財源調整的基金（財政調整基金、公共施設等整備基金、減債基金）の残高は、令和2年度末で約51億8,400万円、令和3年度末で約51億9,700万円となる見込みです。

家族みんながのびのびで
暮らした環境で、
暮らしをデザイン。

「ちいと山」
津田在住
金澤さん
家族

「ちいと山」エリア

廿日市市
佐伯支所

市民センター

宮内

廿日市
市役所

PR動画「愛の取調べ室」
第9回観光映像大賞受賞！



日経BPシティブランド・ランキング調査
「住みよい街2020」「子育てしやすい自治体」

中国地方

第1位

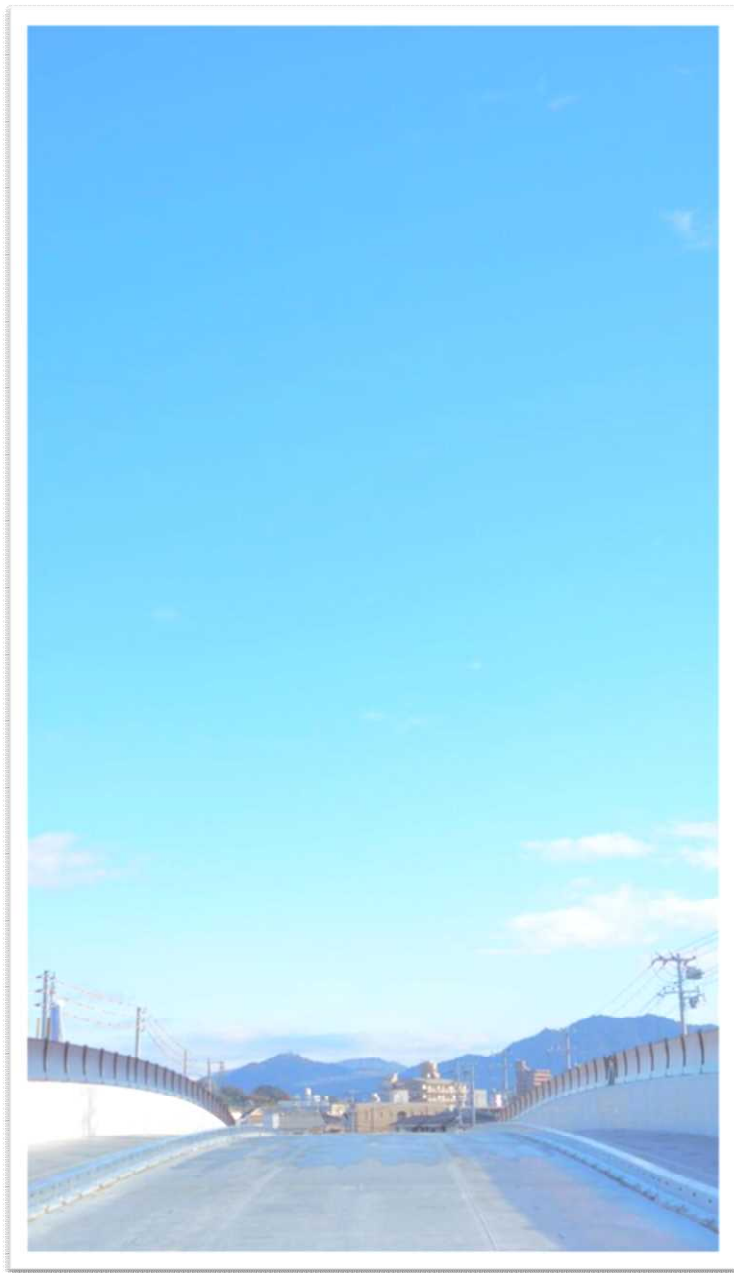
2019年人口移動

5年連続 転入超過

移住・定住ガイド
廿日市市ライフスタイルブック

市公式WEBサイトで好評配信中！





ちょうどいい、みつけた。

廿日市市
はつかいちし

瀬戸内海から中国山地まで、南北に広がる廿日市市。住むところによって暮らし方が変わります。あなたはどこを選びますか？